

公民連携による SDGsの推進について

作成年月日	令和7年1月16日
作成部局名	企画部SDGs推進課

目次

- 1 SDGsの推進.....P 3
- 2 公民連携の推進.....P 5
- 3 兵庫県域の大阪湾ベイエリア活性化の推進.....P 8

1 SDGsの推進

(1) ひょうごSDGs Hubの運営

企業、団体、教育機関等の参画による「ひょうごSDGs Hub」（会員1,029団体 [R6.11末現在]）をネットワークの拠点として、SDGsに関する各主体の取組や公民連携・民民連携の取組を活性化

○公式サイトでの県や会員自らによる情報発信

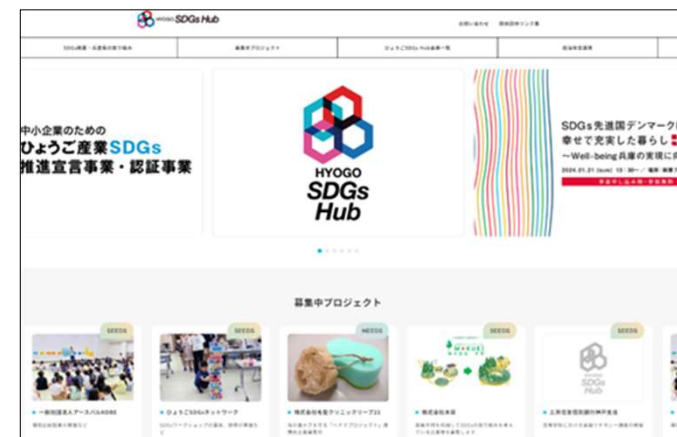
令和5年度に、会員自らがコンテンツ管理システムで情報を発信できる「ひょうごSDGs Hub公式サイト」を開設。県施策や会員の取組の情報発信により、SDGsの取組の活性化を促進

○マッチング交流会の開催

令和6年10月、会員間の連携プロジェクトの創出を目的としたマッチング交流会「ひょうごSDGsミーティング」を開催。約80人が参加（オンライン参加を含む）

< 交流会における連携募集事業 >

- ・ブルーカーボンに関する取組
- ・企業の森づくり
- ・県産木材の利用
- ・脱炭素経営
- ・ひょうご産業SDGs認証事業 等



ひょうごSDGs Hub公式サイト



ひょうごSDGs Hubミーティング

1 SDGsの推進

(2) SDGsの普及啓発

SDGs WEEKの実施や啓発イベントの開催により、企業や県民のSDGsに対する意識の向上と実践を促進

○ ひょうごSDGs WEEKの実施

SDGsに取り組む機運の醸成を図るため、令和6年10月21日(月)～27日(日)を「ひょうごSDGs WEEK」とし、WEEK前後を含め全庁で約60件の催しを実施

主な催し

- ひょうごフードドライブ
- ひょうご農林水産SDGsシンポジウム
- ひょうごあるくと大運動会
- エシカル消費講座



フードドライブ



農林水産SDGsシンポジウム



○ OSDGs WEEK推進事業補助金の実施

NPO等の団体や企業を対象に、補助事業を実施(補助率1/2、上限15万円)。6件の事業を採択

主な事業

- フェアトレード講座 (NPO法人国際教養教育交流協会)
- 兵庫のごみをアップサイクル (メルとモノサシ)



フェアトレード講座



廃生地を使った飾りづくり

○ OSDGs啓発イベントの開催

令和6年11月、県庁芝生広場及び公館庭園で、民間事業者約60社と連携して、地産地消など持続可能な暮らしについて考える「SDGs体感イベント南兵庫流域祭」を開催。約900人が来場



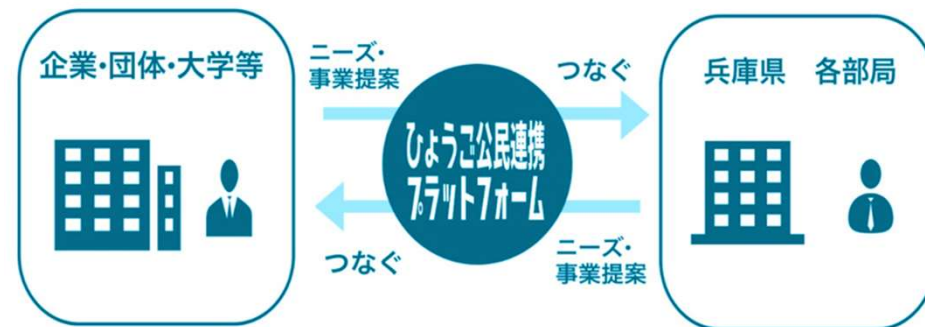
流域の地場産業事業者による展示



ファーマーズマーケット

2 公民連携の推進

- ・ 庁内各部局の課題と企業等の提案とのマッチング及び連携事業の具体化をサポートする「ひょうご公民連携プラットフォーム」を運営
- ・ 企業・団体・大学等とのネットワークの拡大を図り、連携事業やプロジェクトを展開



(1) 令和6年度包括連携協定締結企業（累計25企業）

企業名	締結日	連携事項
SEKISUIチャレンジャーズ	2024年 6月11日	アメリカンフットボールを通じたスポーツ振興や中高生のキャリア教育の推進など
一般社団法人マイスター (FCバサラ兵庫)	2024年 6月21日	誰もがスポーツに親しむことのできる環境づくりや若者の海外留学応援等国際交流の推進など
アイナックフットボール クラブ株式会社 (INAC神戸レオネッサ)	2024年 8月5日	サッカーを通じたスポーツ振興や女性スポーツの発展、子育て世帯や働く女性へのスポーツの普及など



SEKISUIチャレンジャーズとの協定締結式



マイスターとの協定締結式



アイナックフットボールクラブとの協定締結式

2 公民連携の推進

(2) 主な取組実績



SDGs公民共創プロジェクト（R6：6事業）

SDGsにかかる10の重点テーマのもと、県内の主要経済7団体等との共創による事業を展開

- 「ひょうごグローバルユースラボ」の展開（神戸経済同友会）
 大学生が主体となって企業や行政等の課題解決に向けた成果・提言を発信する「ひょうごグローバルユースラボ」を設置。関西学院大学と兵庫県立大学の学生が研究員として調査研究に取り組む
- 「学生と描くSDGsプロモーション事業」成果報告の実施（兵庫県中小企業団体中央会）
 学生目線で企業のSDGsの取組をPRする動画を制作・発信する「学生と描くSDGsプロモーション事業」の成果報告を「中小企業魅力発信フォーラム」で実施
- 「SDGs交流ウォーキング」の実施（神戸商工会議所）
 神戸商工会議所神戸スポーツ産業懇話会と連携し、同会議所と神戸市が開催しているオープンファクトリーイベント「開工神戸」の各工場を見学しながら、神戸長田のまちを歩く「SDGs交流ウォーキング」を実施
- 兵庫県教育研究会工業部会「未来を担う学びの会」での講和の実施（兵庫工業会）
 兵庫県教育研究会工業部会と連携し、企業経営の視点からマネジメントの「大切さ」や「やり甲斐」を県内工業高校の教職員に伝えるため、県内工業高校の教職員向け研修「令和6年度未来を担う学びの会」に参加



[ラボ 設立総会(2024.7.3)]



[学生による成果報告(2024.7.22)]



[SDGs交流ウォーキング (2024.11.8)]



[工業会会員企業による講話(2024.8.3)]

2 公民連携の推進



HYOGOアサ@プロジェクト（R6：6事業）

パートナー企業と連携して、朝食の欠食問題や早寝早起き・良質な睡眠などの生活習慣の改善への気づきや素敵な朝の体験づくりなどに取り組む

〔主な取組（24のメインパートナー企業等との連携）〕

- ✓ 大塚製薬(株)・(株)セブン-イレブン・ジャパンと連携し、LINEを活用した早起きクイズキャンペーン「はばたんチャレンジ」を開催
- ✓ (株)オイシスと連携し、県立神戸北高校生と地元食材を活用した朝向け商品を開発・販売
- ✓ 味の素(株)・フジッコ(株)・コブこうべ・ダトードリコ(株)と連携し、農林漁業祭にて各企業商品をプレゼント



はばたんチャレンジ第4弾
(2024.10.30～11.18)



朝向け商品の販売
(2024.4.21～6.17)

〔個別企業等との連携事業（R6：34事業）〕

- **第4回兵庫県・地産地消「おいしい食材の宝庫再発見キャンペーン」**
キリンビバレッジ(株)と連携し、県産食品の地産地消を進め、県の農林水産業の活性化につなげるため、第4回目となる「おいしい食材の宝庫再発見キャンペーンを実施
- **ひょうごあるくと大運動会の開催**
日本生命保険相互会社と連携し、アプリを活用して、対抗期間中の参加者の平均歩数を事業所毎に競い合うウォーキングイベント「ひょうごあるくと大運動会2024」を開催。
- **こどものまち兵庫津の開催**
メットライフ生命保険(株)と連携し、小学生がお仕事体験や遊びなどを通して、社会の仕組みやルールを学ぶイベント「こどものまち兵庫津2024」を開催



キャンペーン期間
(2024.5.20～7.8)



対抗期間
(2024.10.21～11.11)



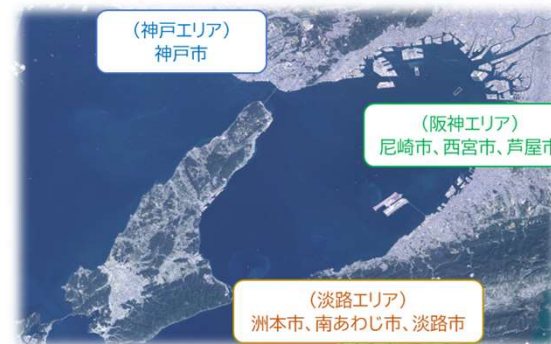
県立兵庫津ミュージアム・ひょうごはじまり館
(2024.12.14、15)

3 兵庫県域の大阪湾ベイエリア活性化の推進

(1) ベイエリア活性化基本方針の概要

基本方針（令和5年3月策定）に基づいたプロジェクトを、万博前後の時間軸を意識し、地元自治体等と連携のうえ、公民連携により創出・推進

地域	コンセプト
神戸	新たなチャレンジとイノベーションの創出
阪神	次世代へ繋ぐ新ライフスタイルの創出
淡路	国内外からの人の流れと交流の創出



3 兵庫県域の大阪湾ベイエリア活性化の推進

(2) ひょうご楽市楽座の開催

万博期間中に設置される「尼崎万博P & R 駐車場」利用者(最大約1万人/日)を主なターゲットに、その隣接地で兵庫五国の魅力発信と交流人口の拡大を目的としたナイトマーケット「ひょうご楽市楽座」を開催

○実施概要

- ▶期間 R7.4.13(日)～10.12(日)の土日(計53日)
- ▶時間 午後4時～午後9時
- ▶場所 尼崎フェニックス事業用地
(尼崎万博P & R 駐車場 隣接地)

○開催イメージ

- ✓地域のグルメや県産品マルシェ
- ✓地域のプレイヤーによるステージイベント
(音楽、踊り等)
- ✓フィールドパビリオンのPR 等



(3) 空飛ぶクルマデモフライトイベントの開催

万博期間中、丸紅(株)が尼崎フェニックス事業用地を活用して実施する空飛ぶクルマの万博会場との2地点間デモフライトに合わせて、社会受容性の向上を目的とした「空飛ぶクルマデモフライトイベント」を開催

○実施概要

概要	ターゲット	開催時期	コンテンツ(例)
体験イベント	一般公募	万博期間のうち 1か月(時期未定)の土日	<ul style="list-style-type: none"> ・フライト見学、記念撮影等 ・VR操縦体験、空飛ぶクルマ工作(限定品) ・パイロットや整備技術者との座談会



3 兵庫県域の大阪湾ベイエリア活性化の推進

(4) 万博を契機にした海上交通の充実

万博の開催を見据え、クルージングMICE補助事業の実施等により新たな海上交通の可能性を探り、国内外からの誘客を促進

- ・インバウンド船旅振興制度の廃止期限の延長や夢洲北岸浮棧橋の環境整備を国等に要望
- ・旅行会社と県内船舶事業者の連携を促す商談会を開催

○令和6年度実績（クルージングMICE補助事業）

■ 大阪への展開

時期	船舶	定員	内容	航路
7/12		1000名	JTB内定者研修会	大阪港天保山 ⇒神戸港
1/18		150名	万博を見据えた神戸大阪間の一般向け販売クルーズ	大阪港天保山 ⇒神戸港
予定		540名	夢洲浮棧橋実証クルーズ	神戸港 ⇄夢洲
予定		500名	夢洲浮棧橋実証クルーズ	神戸港 ⇄夢洲
予定		170名	夢洲浮棧橋実証クルーズ	交流の翼港 ⇄夢洲

■ 瀬戸内への展開

時期	船舶	定員	内容	航路
8/24、9/21 10/5		各40名	明石と小豆島を結ぶ一般向けクルーズ	明石港 ⇄坂手港
10/26		40名	明石と直島を結ぶ直行クルーズ	明石港 ⇄宮浦港
11/27		12名	淡路島と瀬戸内を結ぶ特別クルーズ	高松港 ⇒淡路島福良港

補助金額	1事業あたり50万円まで（対象経費の1/3以内） ※他府県間を結ぶ広域航路の場合は75万円に拡大
対象経費	・運航費及び船内イベント企画実施費 ・港からの移動にかかる経費 ※1台あたり5万円まで、最大25万円

○令和7年度計画

クルージングMICE補助事業を継続予定